

あなたに合った探偵社を自動的に選ぶ方法

～たった3つのステップでベストな探偵社が見つかります～

発行者/著作権者:総合探偵社トラストジャパン

URL: <http://www.tantei-kousinjo.com/>

e-mail: info@tantei-kousinjo.com

TEL: 0120-280-050

* この文書に掲載されたすべての内容について、無断転載、複製、複写、盗用を禁じます。

「どこの探偵社に頼めばいいの!？」

恐らく、今、あなたはどの探偵社を選んでいいのか全くわからずに頭を抱えていることと思います。

しかし、もう安心してください。

この小冊子に書かれているノウハウを使えば、あなたのケースに合ったベストな探偵社を見つけることができます。

たった3つのステップを踏むだけで、悪徳探偵社をふるいにかける自動的あなたに合った探偵社を見つけることが出来るのです。

実は、この小冊子の効果はそれだけではありません。

STEP2で紹介するメールテクニックを活用することによって、悪徳探偵社の不正行為を封じ込めることが可能になります。

メールで悪徳探偵を追い詰める絶妙な質問をし、探偵社からの返答を証拠として残しておく事で、「打ち合わせの時と言っていることが違うじゃないか!!」というような悪徳探偵社がよく引き起こすトラブルを防止します。

今、あなたが探偵社選びの際に最も不安に思われることは、「多額な料金を払わされた上に解決できなかったらどうしよう!」というものではないでしょうか。

そう不安を感じてしまうのも無理はありません。

実際に、「見積もりの何倍もの料金を請求された」「何度も追加料金を払わされた上に解決できなかった」というトラブルが探偵業界では日常茶飯事に起こっております。

あなたは、このようなトラブルの犠牲者になってはいけません。

実は、このようなトラブルは探偵業界に蔓延る3つの悪習が原因となりこのようなトラブルを引き起こしているのです。

探偵業界に蔓延る3つの悪習

其の1、不明瞭な料金体系

これは、探偵が行うサービスはお客様の目の届かない場所で行われるという特徴のために、蔓延ってしまった悪習です。使途の不明な経費を追加請求されたり、本当は簡単な調査であってもお客様が素人であることを利用して高額な請求をしたりということが頻繁に行われています。

其の2、素人探偵の増加

近年、探偵業というものが社会的に広く認知され出し、お客様が増えたことをきっかけに蔓延してしまったのがこの悪習です。つまり、昨日まで素人だったような人が「探偵は儲かりそう」と考え始めたような探偵社が多く設立されたのです。この悪習は、「大金を払ったのに解決できなかった。」「提出された調査報告書の質が悪く裁判に全く使えなかった。」「尾行がばれてより問題が悪化してしまった。」などのトラブルを引き起こします。

其の3、「思い」の欠如

3つ目の悪習は「思い」の欠如です。

見過ごされがちですが、これが全ての悪習の根源になっていると私は考えます。

どういことかと言いますと、多くの探偵は「問題を解決してお金を儲ける」ということが動機となり探偵社を始めているのです。

この姿勢が、不明瞭な料金体系や素人探偵の増加を引き起こしています。

本来、探偵社が焦点を合わす目的は「お客様の問題を解決した後にある、お客様の安心、幸せな生活」であるべきなのです。その対価として、報酬を頂くのです。

そのような、姿勢でいれば不正な料金を請求したり、解決できるかわからない問題を必ず解決できるとは言わないはずで

以上、探偵業界に蔓延る3つの悪習を簡単に説明させて頂きました。

このような悪習がよりお客様を遠ざけてしまい、自分の首を絞める結果となっているのが今の探偵業界の実情です。

このような状況を受け、探偵業界の悪習を正し、より安心して気軽に利用できる探偵業界を創るためにこの小冊子を刊行致しました。

これから紹介するノウハウに従って3ステップを実行すれば、あなたは自動的にこの3つの悪習を回避できます。

被害に合う可能性が激減します。

このノウハウが少しでも、あなたのに合った探偵社選びのお役に立てれば幸いです。

STEP1:メールを送る探偵社を選別する

1-1 ホームページを見ていき条件に合うところに見積もりメールを送る

現在、YAHOOに登録されている探偵社の数はおよそ50社程度です。

そのサイトを一つ一つ見ていき下記の条件を満たす探偵社をピックアップしていきましょう。

- ◆所在地が明記してある
- ◆代表者名が明記してある
- ◆ランキングサイトは活用しない

インターネットで探偵社を探していると探偵社のランキングサイトがいくつか見つかると思います。しかし、これらのサイトには注意が必要です。

なぜなら、特定の探偵社が作った自作自演サイトがいくつもあるからです。

なので、ランキングサイトは活用せず一つ一つ自分の目で確かめていく方がよいでしょう。

- ◆不自然な低料金を掲げていない

探偵業界に価格破壊はあり得ません。

なぜなら、探偵業は高度な技能を持つ人間が時間をかけてやっと成立するサービスだからです。大量生産も、コストを下げる事も出来ません。

不自然な低料金には必ず裏があると思っていいでしょう。

アルバイトの素人探偵に仕事を任せる、追加料金を請求するなどをしてどこかで採算をあわせています。

- ◆不自然な成功率を掲げていない

絶対解決できるということは、ありません。

優良な探偵社は失敗のリスクもきちんと説明してくれます。

あまりにも高すぎる成功率を掲げる探偵社は疑ったほうがいいでしょう。

STEP2:メールを送信し、返答内容をチェックする

ステップ2では、ステップ1で選んだ探偵社にメールを出します。

メールで探偵社に鋭い質問を投げかけることにより、さらにふるいをかけていきます。

2-1メールに依頼内容を具体的に書く

◆依頼内容を詳しく書きましょう。

詳しく書けば書くほどより正確な返答が返ってくるのでいい探偵社と悪い探偵社の判別がつきやすくなります。下記の項目を参考にして詳細な依頼内容を書いてみましょう。

- ・ 希望する調査内容
- ・ 調査対象の生活、行動パターン
平日はどんな生活をしているか？使う交通手段は？休日は家にいる？等
- ・ 調査対象の職業
会社員か？経営者か？職種は？
- ・ 調査対象の尾行難易度
関係者以外立ち入り禁止区域などを出入りするか？等
- ・ 調査対象の所在地
調査期間中どこにいるのか？
- ・ 調査対象の性別
男性？女性？
- ・ 調査対象の年齢
年齢は？
- ・ 調査対象の性格
警戒心が強いのか？暴力的か？等

◆希望する結果を詳しく書きましょう。

調査の結果何を実現したいのか具体的に書きましょう。

浮気の判別？裁判資料の作成？ストーカー撃退？盗聴器の除去？

2-2悪徳探偵社をふるいにかける質問

ここでは、悪徳探偵社を見抜く巧妙な質問を用意しました。

質問の種類は、「条件を満たさなければ失格となる質問」「条件を満たさなければ注意が必要な質問」「今後契約上のトラブルを防ぐための質問」に分類されます。

依頼内容と希望結果を具体的に書いたら、下記の質問をコピーし、メールに貼り付けてそのまま送信してください。

* コピーの方法:

- ① 面の左上にあるテキスト選択ツール「T」ボタンを押してください。
- ② 下記の質問を範囲選択して下さい。
- ③ 右クリックでメニューが表示されたら、「コピー」をしてください。
- ④ メール送信フォームに貼り付けて終了です

- ◆もし打ち合わせをする場合、場所は事務所にお伺いしてよろしいでしょうか？
- ◆調査する日時は指定できますでしょうか？
- ◆対象に動きがなくても調査した証拠は見せてもらえますでしょうか？
- ◆御社に連絡をとる手段はどのようなものがあるでしょうか？複数あるでしょうか？
- ◆ バイクでの尾行は可能でしょうか？
- ◆ 失敗する可能性はありますか？
- ◆具体的にどんな状況だと失敗しますでしょうか？
- ◆打ち合わせ時に、調査報告書のサンプルを見せて頂けますでしょうか？
- ◆調査報告書の形式はこちらから指定できますでしょうか？
- ◆調査の進行状況は都度教えてくれますでしょうか？
- ◆契約書や領収書は作成してくれますでしょうか？
- ◆打ち合わせ時に契約書や領収書のサンプルはを見せて頂けますでしょうか？
- ◆成功報酬はありますか？
- ◆どうなった場合、成功とするのでしょうか？
- ◆報告書は手渡してもらえるのでしょうか？
- ◆暗い場所での撮影は可能かどうか？
- ◆時間の延長は可能でしょうか？
- ◆ 時間追加の際、事前に連絡はもらえるのでしょうか？
- ◆ 御社の従業員数は何人でしょうか？
- ◆ 場合により、調査員の増員は出来ませんか？
- ◆ 増員が可能な場合事前に話し合いを持って頂けますでしょうか？
- ◆実費が予算をオーバーしそうな場合事前に連絡を頂けますでしょうか？
- ◆総額でおよそどれぐらいになるか詳細な見積もりをして頂けますでしょうか？
着手金/成功報酬/延長料金/機材料金/深夜技術料/追加技術料/写真代/車両/その他諸経費
- ◆詳細な調査内容を教えて頂けますでしょうか？
調査員の数/車両/機材/時間/経費の証明

2-3 メールの返答をチェックする

各質問に対する返答をチェックしていきます。

条件をクリアした探偵社のみSTEP3へ残していきます。要検討とあるものは、STEP3で残った探偵社を比較検討する際の目安となるものですのでこの段階では残しておきます。

また、返信されたメールは必ず残しておいてください。

万が一、探偵社が契約を破った場合の証拠となります。

◆もし打ち合わせをする場合、場所は事務所にお伺いしてよろしいでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：後で詳しくお話しますが、実は、探偵社の良し悪しはオフィスさえ見ればわかります。

この時点で、「喫茶店で」「近くのレストランで」というような返答が返ってくるような

探偵社は絶対に選んではいけません。

ホームページには事務所の所在地が書いてあっても、実は、それは自分の家だったり、最悪の場合、ウソであったりするので。

また、住所がきちんとしていないところは、いざトラブルが起きた場合、逃げてしまうということを繰り返している探偵である可能性が高いのです。

◆調査する日時は指定できますでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：調査する日時が指定出来ないという場合、二つの理由から失格となります。

第一にお客様が調査したい日程に調査できないといなどというのはサービス業として論外です。

第二に、日時の指定が出来ないということは調査員数が少ないという事を示しています。常に、増員できるスタッフがいらないような探偵社では不測の事態に対応できませんので、実力面でも失格と言えます。

◆対象に動きがなくても調査した証拠は見せてもらえますでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：見せてもらえないのは実は調査そのものをしていないからということが多々有ります。

優良な探偵社は、対象に動きがなくても調査をしていることを証明できるビデオ撮影や日時の入った写真を必ず行なっています。

◆御社に連絡をとる手段はどのようなものがあるでしょうか？複数あるでしょうか？

解答：複数ない場合失格

解説：連絡手段が複数無い探偵社というのは、同じ所にずっと留まっていない探偵社です。つまり、高額な料金を請求しトラブルが起きるたびに逃げるということを繰り返している探偵社である可能性が高いです。

◆バイクでの尾行は可能でしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：優良な探偵社は全ての調査員に2輪免許の取得を義務付けています。また、ナンバープレートから所有者は簡単に割り出されてしまうので、レンタルバイクを活用するのが実力のある探偵社の特徴です。

◆失敗する可能性はありますか？

解答：無いと返答があった場合失格

解説：探偵は調査のプロです。しかし、人間なので、100%成功することは断言できません。高過ぎる成功率を謳う探偵社は疑ってください。

◆具体的にどんな状況だと失敗しますでしょうか？

解答：具体的に状況を説明してもらえなかった場合要検討

解説：対象者た思わぬ行動をとった時、依頼者の情報が間違っていた時、異常に警戒心の強い対象者であった時などは失敗する可能性が若干高まります。その点をきちんと説明してくれないような探偵社は要注意です。

◆打ち合わせ時に、調査報告書のサンプルを見せて頂けますでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：プライバシーの関係上、本物の調査報告書を見せることは出来ませんがサンプルはであるならば見ることは可能なはずです。もし不可能と言う返答が来た場合、裁判などに有効な報告書を作る実力がない探偵社である可能性が有ります。

◆調査報告書の形式はこちらから指定できますでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：望む結果と言うのは、お客様によってかなりの違いがあります。例えば、浮気をしているかどうかを判別したいだけのお客様が必要とする調査報告書と裁判用の資料として活用したいお客様の必要とする調査報告書は違ったものになるでしょう。

なので、優良な探偵社は写真、動画をDVD等のデジタルデータ変換しお渡しするというように、お客様の要望によっては柔軟に調査報告書の形態を変更するという仕事の仕方をしています。

◆調査の進行状況は都度教えてくださいませんか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：調査中の調査員が直接連絡をとることは実質不可能なので、優良な探偵社は調査本部を設けて対応しています。

◆契約書や領収書は作成してくれますでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：作成しないという返答は論外です。

◆打ち合わせ時に契約書や領収書のサンプルは見せて頂けますでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：事前に契約書や領収書を見せないという探偵社は論外です。お客様によっては契約書を要らないという方もいらっしゃいますが、優良な探偵社はトラブルを避けるために必ず**可能な限り詳細に**契約書を書きます。逆に、悪徳な探偵社は**可能な限り曖昧な**契約を交わそうとします。また、領収書に関して優良な探偵社は、1円たりとも使途不明な金額を請求しません。例えば、JRのプリペイドカード「SUICA」の履歴をとったり、タクシーでの尾行中に領収書を発行してもらっている暇が無い場合、ビデオカメラでメーターを撮影しておくというようなことを行ないます。

◆成功報酬はありますでしょうか？

解答：無いと返答があった場合、検討

解説：成功報酬制度を利用する場合は、注意が必要です。

成功報酬制度を行なっているから必ずしも良心的な料金というわけではありません。むしろ、成功報酬制度を囮に契約を結び結局は、高額な料金を請求するという場合もあります。

◆どうなった場合、成功とするのでしょうか？

解答：具体的に説明してもらえなかった場合、失格

解説：成功報酬制度を賢く活用するために、絶対に必要なことは何をもって成功とするのか、その基準を明確にしておくことです。それを、曖昧にしたがるような探偵社は成功報酬という言葉で餌にあなただから高額な料金を取ろうとしている悪徳探偵社である可能性が有ります。

◆報告書は手渡してもらえるのでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：手渡し出来ないという探偵社は論外です余談ですが、報告書や探偵社の名刺、パソコンの履歴などは対象者に見られないよ十分にお気を付け下さい。

◆暗い場所での撮影は可能かでしょうか？

解答：不可能という返事が来た場合失格

解説：対象者と判別できないような写真では裁判資料として活用できません。また、悪徳な探偵社の場合、全く違う人物を撮影し調査報告書として提出してくる場合があります。

◆時間の延長は可能でしょうか？

解答: 不可能という返事が来た場合失格

解説: 時間の延長が不可能ということは、調査人員が少ないという事です。

◆時間追加の際、事前に連絡はもらえるのでしょうか？

解答: 不可能という返事が来た場合失格

解説: 不可能という探偵社は論外です。この質問は、後々のトラブルを防ぐための質問です。

多くの探偵社は「可能」という返事をしてくると思います。しかし、例えば、ずっと尾行しつづけていた対象者が行動を起し調査の山場を向かえている時など終了の時間が来たからといっていちいち事前に確認を取っている状況ではない場合もあります。その様な場合は、どうするか契約時に事前に確認を取っておくとよいでしょう。

◆御社の従業員数は何人でしょうか？

解答: 5人未満の場合要検討

解説: 通常、尾行に必要な人員は2～3名です。ということは、4人しかいないような探偵社は急な増員が必要となった場合に対応が出来ません。また、全員が調査に出でしまい連絡が着かないという状況が起こり得ます。

◆場合により、調査員の増員は出来ますでしょうか？

解答: 不可能という返事が来た場合失格

解説: 増員が出来ないというのは、探偵社の実力を左右する問題です。

◆増員が可能な場合事前に話し合いを持って頂けますでしょうか？

解答: 不可能という返事が来た場合失格

解説: 勝手に人員を増員し、料金を上まし請求するというのは悪徳探偵社の手口の一つです。優良な探偵社は増員前になぜ増員が必要なのか必ず話し合いの機会を設けます。

◆実費が予算をオーバーしそうな場合事前に連絡をもらえますでしょうか？

解答: 不可能という返事が来た場合失格

解説: この質問も、悪徳探偵社の不正行為を封じるための質問です。恐らく全ての探偵社から「可能」という返答がくると思いますが、あえてこの質問をし証拠としてメールを残しておく事で、悪徳探偵社は上まし請求ができなくなります。

◆詳細な調査内容を教えて頂けますでしょうか？（調査員の数/車両/機材/時間/経費の証明）

解答: 不可能という返事が来た場合失格

解説: この質問も契約後のトラブルを防ぐための質問です。

STEP3:探偵事務所を訪問する

3-1「探偵社の質はオフィスさえ見ればわかる。」

STEP3ではSTEP2で残った探偵社に実際に会いさらにふるいにかけます。

実際に会ってみた結果を元に、探偵社を比較検討します。

主に下記の点に注意してチェックしておいて下さい。

◆オフィスの質は？

実は、その探偵社がきちんとしているかどうかはオフィスさえ見れば簡単にわかってしまう。ものなのです。

「飲食店の実力はトイレを見ればわかる」とよく言いますが、探偵業界の場合、「探偵社の質はオフィスさえ見ればわかる。」です。

なぜでしょうか？

理由1:今までの責任をしっかりと果たす仕事をしている。

小さな事務所の探偵はトラブルが起きると逃げるということを繰り返している可能性が有ります。逆に、きちんとした事務所を構えることが出来る探偵社は今まできちんと責任のある仕事をしてきている証拠です。

理由2:従業員数がわかる

従業員が少なければ、きちんと仕事がこなせるわけがありません。

3~4人の調査員しかいないのに、依頼が重なり、急な増員が必要になった時どう対応するのでしょうか？それは不可能な話です。

また、探偵社を訪問した時「ここは営業部だから人が少ない。本社には人が一杯いる」といって偽る探偵社も多いのでご注意下さい。

理由3:機材を実際に見ることができる

探偵社の実力を決定付ける一つの要因として、機材の性能が上げられます。

優良な探偵社は高価な一眼レフカメラなどを使用しますが、大学生のバイトを調査員として使っているような探偵社は性能の悪い安価なデジカメなどを使用しています。

◆ 返答メールに書いてあった事実と比べ偽りはないか？

調査員数、事務所の有無などメールの返事では何とでもいう事が出来ませんが、実際に訪問してみればそれが偽りかどうかすぐにわかります。メール対応でウソをつくような不誠実な探偵社には決して依頼をしてはいけません。

◆ 契約書の形態、内容は大丈夫か？

理想的な契約書例

- ・ 当事者同士(依頼者と探偵社)の住所、名前
- ・ 当事者同士の署名(自筆)および捺印

- ・ 成功報酬の場合は、調査成功となる条件
- ・ 成功報酬支払いのタイミング
- ・ 調査の具体的な内容
- ・ キャンセル時の扱い
- ・ 調査の対象となる人物または事象
- ・ 契約書に記載がない(想定していない)事態への対応
- ・ 契約が成立した年月日
- ・ 同じ書類を2通作成し、双方が1通ずつ保管する

◆調査報告書サンプルがあなたのニーズに合っているか？

◆大雑把な請求書でないか？ 優良な探偵社は1円単位まで用途を明確にします。

◆あなたの不安を煽って契約を急がせようとしていないか？

3-2会ってみた結果を考慮し、探偵社を比較検討する。

STEP2で手に入れた情報と、実際に会って手に入れた情報を元に、残っている探偵社を比較検討し、一番よいと思われる探偵社があなたにとって最適な探偵社となります！

以上、3つのステップを踏む事によりあなたの探偵社選びの成功可能性は飛躍的にアップします。あなたの探偵選びが成功する事を心より願っております。



発行者/著作権者:総合探偵社 トラストジャパン

URL:<http://www.tantei-kousinjo.com> e-mail:info@tantei-kousinjo.com

TEL: 0120-280-050

*この文書に掲載されたすべての内容について、
無断転載、複製、複写、盗用を禁じます。

